

行政区長懇談会(水分地区) 要旨

- ◆日時 令和8年6月16日(火) 17時30分～18時20分
- ◆場所 水分公民館
- ◆参加者 行政区長 7名
紫波町 町長、副町長、教育長、生活部長、産業部長、建設部長、企画総務部長、
教育部長、商工観光課長、地球温暖化対策課長、総務課長、地域づくり
課長
(役場会場) 長寿介護課長、健康福祉課長、農政課長、土木課長、都市計画課長、
財政課長、税務課長、消防防災課長、学校教育課長、生涯学習課長、こ
ども課長、学校給食センター所長、農業委員会事務局長

1 開会

2 町長挨拶

普段からしわネットの配布や、その他配布物、そして地域の困りごとなど、様々ご対応いただきまして、心から感謝を申し上げます。今日は三役、部長以下職員が地域の皆さんの出来事困りごとをお聞きしに参りました。

忌憚のないご意見をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

3 町からの情報提供

- ・ツキノワグマ出没への注意喚起について(環境課)
- ・空き家の聞き取り調査について(都市計画課)
- ・統計調査員の推薦について(総務課)

4 懇談

<行政区長>

私の地区の民生委員と話をした際に、役場からの書類について聞きたいことがあったため連絡先に連絡したところ、他のところに出たものなのでそちらに問い合わせしてほしいと言われたとのこと。連絡先には本来の問い合わせ先を書くべき。縦割りではなく、住民にとってわかりやすいようにしてほしい。

(生活部長)

詳しい内容を確認して、改善してまいりたい。

<行政区長>

寄附や募金について、様々な募金等の依頼があるが、年に1回などまとめてほしい。

(総務課長)

確かに一度に済ませられればと思うが、それぞれの担当部署等と連携をとって検討したい。

5 町長総括

- ・文書を見ていると、これは難題だと思う文書がある。担当からすると、制度を分かりやすく、すべてお伝えしようとしたり、1回で完結させようとしたりという思いで文書を出しているものと思うが、読み手からすると難しい文書になったりする。気を付けていきたい。

- ・募金について、組織が違ったりして難しい面もあるが、いただいたご提言は非常にありがたいお話だと思う。横の連携で確認していく。

- ・行政区の見直しを、岩手県立大学と2年間かけて共同研究を行っていく。行政区長そのもののあり方についても検討していくこととしているので、研究の中で区長さんにお声がけさせていただく場面もあるかと思う。ご協力よろしくお願いいたします。